

平成26年度 京都市立銅駒美術工芸高等学校 教員公募募集要項

○ 教育理念と教育目標

自由快活な校風のもとで自他を敬愛する思いやりのある心を育み、人格を陶冶するとともに、広く芸術や造形の分野における担い手となるための高い理想と豊かな感性を持った創造力あふれる人間を育てる。

この理念のもとに、特色ある専門教育を通して一人一人の生徒の能力・適性をのばし、それぞれの進路を保障するために以下を目標とする。

- 1 美術系進学希望者の学力・実技力向上をはかる。
- 2 美術とかかわる産業界で活躍できる人材を育成する。
- 3 美術工芸作家を目指すための能力を養う。

○ 学校の概要

1学年90名の美術工芸科単独の専門高等学校。1年次は美術工芸科として募集し、2年次より日本画・洋画・彫刻・漆芸・陶芸・染織・デザイン・ファッショナートの8専攻に分かれる。

美術工芸の専門について深く学ぶことはもちろんであるが、同時に、学科についても一般の普通科高校と比べて遜色の無い教育課程を用意している。

○ 求める人材

本校の教育目標を理解し、教育に情熱をもって取り組むことは元より、生徒の自己実現のために全力を投入する覚悟のある者。

○ 対象者

次の要件1～3のいずれも満たす者であることを最小の条件とする。ただし、次の(1)及び(2)に該当する者は除く。

- (1) 平成25年11月1日現在、長期にわたり休務休暇を取得している者（平成26年4月1日現在、妊娠4か月以上の者もこれに準ずる。）。
- (2) 教員公募制度、希望転任制度により現任校に異動した者。

- 1 京都市立学校に勤務する教諭（教育委員会事務局又は教育機関に勤務する者を含む。ただし、主幹教諭、指導教諭及び養護教諭は含まない（教頭、主幹教諭、指導教諭及び総合支援学校の副教頭への平成26年度の被推薦者も同様に取扱う）。以下同じ。）のうち、平成25年度末において本市採用後6年以上、かつ2校以上での勤務経験を有する者。

- 2 平成25年度末において現任校での勤務歴が3年以上になる者。

- 3 本応募について現任校校長又は所属長の理解を得ている者。

この項目で定める年数には、休職・育児休業の期間を含めない。

なお、現任校と異なる校種・学部への応募を希望する者は、希望校種・学部に必要な普通免許状、特別免許状の所有または、平成26年4月1日までに取得見込みであることを要する。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。

○ 募集人数

1名

○ 募集受付期間

平成25年11月12日(火)～11月28日(木)

○ 提出書類

志願書（様式1）

自己アピール書（様式2）

○ 応募

現任校校長の理解を得たうえで、必要な提出書類を現任校の校長に提出する。